社会的意思決定論(2013年度冬学期)

講義基礎情報

科目番号:03-123201 (1.5 単位)

開講学科:社会基盤学科

場所:工学部1号館14号講義室

講義担当者:加藤浩徳(kato@civil.t.u-tokyo.ac.jp),小松崎俊作(komatsuzaki@civil.t.u-tokyo.ac.jp)

開講日時: 金曜1限(8:40~10:10)

講義のねらい

社会基盤施設の多くは、公共財としての特性を持つ財である。そのため、その供給に関わる社会的意思決定が本質的に重要となる。本講義では、集合的選択に関わる基礎理論を理解し、その社会基盤に関わる意思決定問題への示唆を学ぶことを目的とする。

講義内容(予定)

第1回(10/18) イントロダクション:公共財の基礎

第2回(10/25) 直接民主主義下の意思決定

第3回(11/1) 全員一致ルールと効率的供給

第 4 回(11/8) 休講

第5回(11/15) 費用便益分析と補償原理

第6回(11/22) 社会的厚生関数とアローの一般可能性定理

第7回(11/29) 多数決の意義と問題(1)

第8回(12/6) 多数決の意義と問題(2)

第9回(12/13) 休講

第 10 回(12/20) 公正論

第11回(1/10) 社会的意思決定の事例分析1(小松崎助教による)

第12回(1/17) 社会的意思決定の事例分析2(小松崎助教による)

第13回(1/24) 社会的意思決定の事例分析3(小松崎助教による)

第 14 回(1/31) センのパラドックス

第 15 回(2/7) 期末試験

成績評価

出席はとらない. 期末試験により成績評価を行う.

履修要件

社会基盤学科にて 2 年冬学期に提供される「基礎経済学」(加藤)と $3 \cdot 4$ 年夏学期に提供される「評価論」(加藤)の履修を前提とする.

連絡先

当講義に関する質問等がある場合には、加藤浩徳准教授(kato@civil.t.u-tokyo.ac.jp)まで連絡すること.